知事とのふれあいトーク

県民に開かれた県政を目指す金子知事は、できるだけ多くの住民の方々とじかに話し合い、共に考え、知恵を出し合って、それぞれの地域に合った施策を、積極的に実行していきたいと考えており、このたび、白根市のカルチャーセンターに「知事とのふれあいトーク」を計画しました。

対象範囲は、白根市、新津市、亀田町、小須戸町、横越村の二市二町一村です。

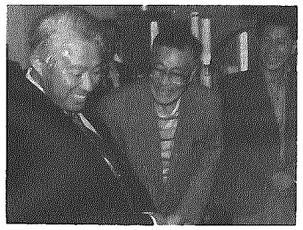
六月十二日、知事とのふれあいトークが白根市のカルチャーセンターで開催され、関係市町村から会場へ約六百名の方が参集しました。

それに先立ち、当日、村長を始め、村執行部村議会議員課長が出迎えをする中、午前十時に金子知事が横越村に立ち寄り、老人福祉センターと陶芸教室を視察されました。

陶芸教室は、本焼後の釜出しで、知事の顔が見えると会員の方から一斉に拍手がわきおこり熱烈に歓迎をしていました。

また、丹精こめて作った「香炉」と「抹茶々腕」を知事に贈り大変喜ばれました。

午後からは、村議会議員、嘱託員、陶芸教室会員、社会福祉協議会長、老人クラブ連合会長の皆さんが白根市のふれあいトークの会場に参加されました。



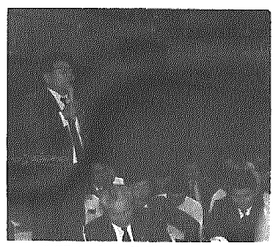
握手をする陶友会代表　星成雄さん

老人福祉センターに立ち寄り、陶芸教室を視察

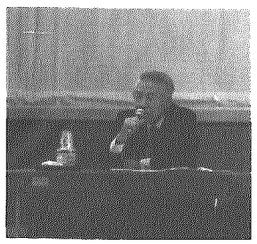
ようこそ、横越村へ

＜質問＞

現在、大阿賀橋の工事は、橋脚を含めて順調に進んでいるようだが、その橋から横越村、亀田町、49号線につなげる周辺道路の整備について、あまり進捗してないようなので、早急に実現できるよう、お願いしたい。



質問をする佐藤三次さん



質問に答える金子知事

質問をする坪谷フクさん

＜回答＞

毎年、県は、一千億円くらいの予算を道路予算に投資している。

大阿賀橋については、昭和57年からとりかかり、橋脚部分も終わり、現在、その上の部分の工事にとりかかっている状況です。

ご要望の道路は、大外環状線になるが、できるだけ早く線形を決めて、メドをつけたいと考えている。

＜質問＞

①福祉について

精神障害者の社会復帰施設の拡充とボランティアが手伝えるような老人福祉施設の配慮を

②国際交流について

外国の方との民間レベルの交流の輪をもっと拡げて

＜回答＞

①精神障害者の作業所的施設は、県の社会福祉計画にもとずいて実施していく。

老人福祉施設については将来、中学校区的な範囲で施設整備をしていく。

②現在も地域の小中学校の訪問等も行っているが、これからも拡げていきたい。

また、国際交流協会も利活用してもらいたい。

6月定例議会

一般会計補正予算など可決

遺跡発掘調査や総合体育館地盤調査委託料など追加

六月定例議会が、六月二十二日から二十四日までの会期三日間で開かれ、初日の本会議は、一般質問で一名の議員が質問に立って町制施行目標年次について村長の考えをただしました。

議案審議としては、村長提出議案八件と陳情書等の審議をしました。

村長提出議案としては、専決処分の認定が四件、村条例の一部改正、平成三年度の補正予算が三件となっています。

このほか、村道路線の認定条例の一部改正、字の変更、平成四年度一般会計補正予算などとなっています。

議案のうち村長提出議案については、当日、議決されました。

陳情書等については、各常任委員会に付託されました。

二日目の二十三日は、付託された議案審議を行い、最終日の二十四日は、各常任委員会の審査報告等が承認され、閉会しました。

議案

■平成四年度一般会計補正予算（第一号）

歳入に一千四百三十二万円を追加し、歳出予算に一千五百四十一万円を追加、百九万円を減額し、歳入歳出の予算の増額を二八億六千四百三十二万円に変更するもの。

歳出の主なものとしては焼山地内防犯灯増設工事、村交通安全協会、緑のボランティアの会補助金、印鑑登録証印刷費、二本木八幡宮、焼山集落開発センタースベリ台設置工事費、中学校体育館竣工式典費、遺跡発掘調査費、総合体育館地盤調査委託料となっています。

■村道路線の認定

横越及び木津地内の二路線を村道として認定するもの。

■字の変更

木津地内の字を地方自治法の規定により土地改良法の換地処分の公告のあった日の翌日から施行するもの。

勲六等単光旭日章受章

伊藤惣衛さん（沢海）

伊藤惣衛さんが六月一日、地方自治功労者として勲六等単光旭日章を受章されました。

伊藤さんは、戦前、戦後を通じ四期十七年間村議会議員として活躍され、この間、建設常任委員長、監査委員及び農業委員を歴任するなど村政や地方自治発展に大きく貢献された功績で、このたび八十八歳を迎えるにあたり高齢者叙勲の栄誉に輝きました。

＝第42回社会を明るくする運動＝

広げよう非行を防ぐ地域の輪

七月は〝社会を明るくする運動〟の月間です。

この運動は、すべての国民がそれぞれの立場において、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りに暖かい愛の手をさしのべ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

運動の重点目標は「少年の非行防止と更生の援助のため、地域住民の理解と参加を求める」ということです。

総務庁主唱の「青少年を非行からまもる全国強調月間」は同時期に実施されますが、この行事とは相互に連携をとりながら運動が展開されています。

私たちの地域社会から非行に走る少年を出さないよう一人一人が力を合わせましょう。

また、不幸にして非行に陥った少年の更生を援助しましょう。

登校拒否悩み事相談テレホン

（秘密厳守、匿名可）

TEL　２６３－４７３７

TEL　２６３－５３１９

毎週月曜日～金曜日

午前 9：00～12：00

午後 1：00～ 5：00

登校拒否について電話相談を行っています。学校に行けなくてお困りの子供さん本人、お父さん、お母さん、学校の先生などからの相談に応じます。気軽にご利用下さい。

教育相談センター（県立教育センター内）

建設工事入札結果

1．工事名	横越村公共下水道(1)管渠布設３工事	横越村公共下水道(1)管渠布設２工事	横越村公共下水道(1)管渠布設１工事	横越村公共下水道管渠布設0-28工事	横越村公共下水道管渠布設0-27工事
2．工事場所	横越地内	横越地内	横越地内	横越地内	横越地内
3．入札月日	６月３日	６月３日	６月３日	６月３日	６月３日
4．入札業者	９業者	９業者	９業者	９業者	９業者
5．落札額	２，０５０万円	１，９５０万円	２，６００万円	１，７７０万円	１．９００万円
6．落札者	大橋組	㈱田中組	藤田建設㈱	遠藤組	高木組
7．工期	4.6.3～4.10.30	4.6.3～4.10.30	4.6.3～4.10.30	4.6.3～4.10.30	4.6.3～4.10.30

1．工事名	横越村公共下水道管渠布設0-26工事	横越村公共下水道枝管渠布設39工事
2．工事場所	横越地内	横越地内
3．入札月日	６月３日	６月３日
4．入札業者	９業者	９業者
5．落札額	２，５８０万円	１，０５０万円
6．落札者	伊藤組	佐藤組
7．工期	4.6.3～4.10.30	4.6.3～4.9.30

人事異動（7/1）

（　）内は前職

○総務課長
柴沢　文雄（農委事務局長）
○税務課長
曽我　　進（総務課長）
○住民課長
坂井　正哉（保健福祉課長）
○保健福祉課長
仲村　道夫（農政課長）
○農政課長
渡辺　孝二（商工観光課長）
○商工観光課長
加藤　藤雄（議会事務局長）
○建設課長
佐藤　忠雄（税務課長）
○学務課長
坂井　　進（住民課長）
○議会事務局長
石井八坂（建設課長）
○農業委員会事務局長
小野塚作美（学務課長）